

6月

6月1日 こすもす組

今年は梅雨入りが早く、連日の雨でなかなか外で遊べない日が続いています。室内で過ごす時間が長くなりますが、この時期だからこそできる遊びをたくさん取り入れて楽しく過ごしたいと思います。

先日、とても嬉しいことがありました。水筒のお茶を床にこぼしてしまったAくん。保育士がタオルを取りに行っている間にそのことに気付いたBちゃんとCちゃんが自分のロッカーからティッシュを持って来て床を拭いてくれたのです。それもAくんに「大丈夫だよー」と言いながら…。そして床を拭き終わったあと、Aくんは2人に「ありがとう」と言っていたのです。そこに保育士の出番はなく、自分たちで気づいて、考えて、動いて、お礼が言えていたことに心が温かくなりました。こすもす組の子どもたちは普段から自然に「ありがとう」「大丈夫？」と言う場面が多いです。実体験からその意味や使う場面を学んでいるんですね。

今月のねらい

- ・梅雨時期ならではの遊びや自然に興味を持つ
- ・ごっこ遊びを通して友だちとの関わりを持つ
- ・5感を使った遊びを楽しむ



今月のうた

- ♪あめふりくまのこ
- ♪ながぐつマーチ
- ♪かたつむり
- ♪あまだればったん



5月の子どもの姿

☆小麦粉粘土に夢中☆ ちぎったり、延ばしたり、丸めたり…1時間近く遊びます。

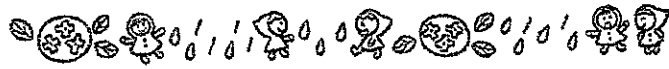
☆人気のある絵本 ☆ せなけいこさんの“おばけなんてないさ”が大人気です。ページをめくると、さっきまでいたおばけがいなくて「どこにいったのかなあ？」と想像を膨らませています。

☆水たまり見つけた☆ 園庭にできた水たまりは見逃しません!!泥んこでもへっちゃらです!!



ちゅうりっぷ 6月

梅雨の季節を迎え、蒸し暑い日が多く雨が多くなりましたね。少しずつ体力もついてきて、室内遊びでも物足りない子どもたち。楽しく体を動かしたり、集中力を使う遊びをしたり工夫して活動していきたいと思っています。



～子どもの姿～

- ・トイレへ積極的に行くお友達が増えていき、手洗、タイミングが合えばトイレの排泄が成功し“出たよ”と喜んでいきます。
- ・シール帳にシールを上手に貼るお友達が増えていきます。シールが貼れると“じょうず”と言い、渡して見せてくれます。
- ・保育者の手を借りずから、袖から手を出さずと手を伸ばしたり、スポンジを上げ下げしたりと着脱に頑張っています。
- ・多くの挨拶を覚え、“おはよう”“頂きます”“どうどうさまでした”“おやすみねい”などと気持ちの良い挨拶をしています。
- ・お友達の名前を呼ぶので、近くへ行ったり関わりやすくなる姿が見られてきました。



～今月のねらい～

- ・保育者や他児の動き・言葉に真似し、人と関わる楽しさを知る。
- ・保育者に見守られながら、身の回りのことと自分自身と向き合う気持ちを持つ。

♪今月の歌と絵本

- | | |
|----------|----------------|
| ・かたつむり | ・だれのかざかた? |
| ・こいのうた | ・あめあめふれふれおすみくん |
| ・かみゆりの合唱 | ・おせんぼのおやくそくたもの |

お願い

- ・お友達と関わる機会が少しずつ増えていきます。互いに傷つけないため、爪を確認し短く整えて下さい。
- ・ご自宅でのケガや虫刺されや体調の変化がありましたら、連絡帳や保育者へお知らせ下さい。



ふじ・ゆり・ひまわりぐみだより

雨が多い季節になってきました。湿気と汗とで、しっとり、じめじめして、嫌な季節ですが、室内の遊びを楽しみながら、晴れ間で外に出られる時には、思いっきり体を動かして、元気に過ごしていきたいと思います。

☆今月のねらい☆

～ふじぐみ～

- ・梅雨期の保健衛生に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- ・気の合う友だちと目的をもちながら遊びを楽しむ。

～ゆりぐみ～

- ・友だちとの遊びを十分に楽しみ、一緒に遊びを進めていく。
- ・草花や虫に触れたり、世話をしたりして、親しみを持つ。

～ひまわりぐみ～

- ・梅雨の季節を快適に過ごす。
- ・好きな遊びをじっくりと楽しむ中で、保育者や友だちとの関係を深める。



☆今月の歌・絵本☆

♪かたつむり ♪はをみがきましょう ♪とけいのうた
「てるてるぼうずさん」 「あんぱんまんとはみがきやま」



☆子どもの様子☆

～ふじぐみ～

- ・トマトの苗を植えました。トマトの実がたくさんできるのを楽しみに、一生懸命お世話しています。実りの夏が楽しみです。
- ・みんなで5段の跳び箱を跳べるように練習を頑張っています！

～ゆりぐみ～

- ・アサガオの種まきをしました。小さな芽が出ているのを見つけて、歓声をあげる子ども達。子ども達のように元気に育ってほしいです。

～ひまわりぐみ～

- ・大きいクラスにもすっかり慣れて、身のまわりのことは少しずつですが、自分たちでできるようになってきました。あとは、好き嫌いせず何でも食べて、お兄さん・お姉さん達に負けないくらい大きくなってほしいです。

